

ジェネリック医薬品差額通知をお送りします

共済組合では医療費増高対策としてジェネリック医薬品の普及・促進に取り組んでいます。そこで、ジェネリック医薬品に切り替えることで薬代が一定以上軽減できる組合員・被扶養者の方に「ジェネリック医薬品差額通知」を平成28年11月下旬頃に送付いたします。

「ジェネリック医薬品差額通知」が届きましたら、医師・薬剤師にご相談の上、今使用している薬をジェネリック医薬品へ切り替えることをぜひご検討ください。

ジェネリック医薬品とは

新薬の開発には長い年月と莫大な費用がかかり、開発した製薬会社は特許期間の間、その新薬を独占的に販売できますが、その特許期間が切れた後には他の製薬会社も同じ有効成分を配合した薬を製造・販売できます。

これがジェネリック医薬品（後発医薬品）で、新薬と同じ有効成分、同じ用法・用量ですが、開発費用があまりかからないため低価格で販売することができます。

ジェネリック医薬品差額通知書（裏面）

薬局／病院名／先発医薬品名	薬価	数量・単位	現状支払額 ※①	ジェネリック医薬品に切り替えた場合			切替後 支払額
				ジェネリック医薬品名※②	製薬会社名 ※②	削減 可能額※③	
△△薬局							
・7テレック錠10	66.6	80 錠	¥1,598	シルニジピン錠10mg「サワイ」	沢井	¥446	¥1,152
				シルニジピン錠10mg「タイヨ」	大洋	¥446	¥1,152
				シルニジピン錠10mg「SN」	シオノ	¥446	¥1,152
・エハテールS900	138.9	60 包	¥2,500	エハテール錠900mg	共和薬品	¥1,564	¥936
				イソハート酸エチル錠900mg「日医工」	日医工	¥1,541	¥959
				メルブール錠900mg	大正薬品	¥1,505	¥995
計			¥4,098	右は全ての薬剤を差額の幅の最も大きいものに切り替えた場合の金額です⇒		¥2,010	¥2,088

① 現在使用している薬とその支払額

② ①の薬に対して切り替え可能なジェネリック医薬品と切り替えた場合の削減可能額、切り替え後の支払額

「ジェネリック医薬品希望カード」をご利用ください。



ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額が大きい方については、「ジェネリック医薬品希望カード」を同封しています。

保険証や処方せんを窓口に出すときにこのカードと一緒に提出してみてくださいはいかがでしょうか？